



鈴鹿の山々からの豊かな水と山の幸により古代から人が住んでいた歴史あるまち亀山。私たちはこのまちがすべての皆さんにとっても、住みやすく楽しいところになるよう共に歩いていくお手伝いをしています。皆さんもバリアフリーのまちづくり、バリアタウンの活動と一緒に参加しませんか？

 一般会員 年会費一人 1,500円
 賛助会員（活動に参加は困難でも支援いただける方）
 年額 個人500円 団体 指定なし（協賛金希望）

大会日程2011年11月

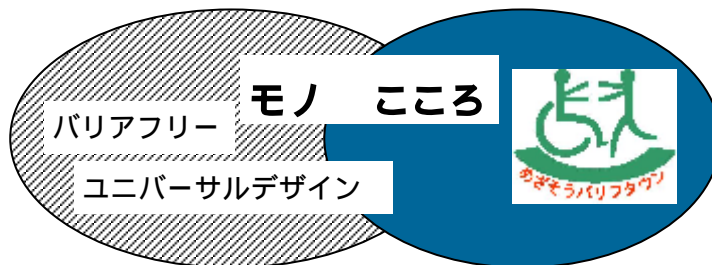
亀山市西野公園

11月11日 (金)	会場準備	
	車椅子レクダ ンス講習会	(夜)交流会 亀山市文化会館 コミュニティ ホール
11月12日 (土)	てくてく マラソン	希望者は 関宿探訪
	車椅子レクダ ンス全国大会	(夜)懇親会 亀山市文化会館 コミュニティ ホール
11月13日 (日)	伊勢神宮参拝	
		午後解散

モノからころへ 豊かさのターニングポイント

市民だからこそできる分野を活かす、それがバリアタウン運動です。通路の段差の解消や多機能トイレの充実などは行政の得意分野です。でも心のバリアフリーは市民の役割です。福祉施設等を訪問して車椅子でのレクダ
ンスで生きがいを持ってもらうこと、外国籍の皆さんとのバリアをなくすこと、誰もが住みよいまちをめざして心のバリアをなくしていこう、それが亀山モデルのバリアタウン運動です。

2011年3月の市議会において「亀山市バリアフリー都市宣言に向け積極的な取り組みを求める請願書」が全会一致で採択されました。



JR亀山駅にできた多目的トイレとエレベータを視察



めざそうバリアタウン

バリアタウンという言葉、新鮮な響きです。それもそのはず当地亀山で生まれた新語です。社会には、年齢、身体、まちのつくり等、さまざまなバリア（障壁）があります。バリアを少しでも減らしバリアフリーのまちづくりへの活動を「めざそうバリアタウン」としました。

2011年の秋に車椅子レクダ
ンスの全国大会が亀山市で開催されます。この大会には広く福祉に関わる市民の参加を計画しています。この全国大会は、バリアタウンへと動き出した亀山を全国の人たちに見ていただける好機です。大会を契機に亀山からさまざまなバリアを少しでも無くすようにしていきましょう。

めざそうバリアタウン
 全国大会実行委員会
 連絡先090-4265-2047 渡邊
 ホームページ
<http://kirakame.sakura.ne.jp/barif/>



こんなことをやっています

大会資金調達の活動



ベルシティ、イオンのイエローシートキャンペーンに参加しています。毎月11日のお買い物のレシートはぜひ私たちのBOXをお願いします。

イエローシート
キャンペーンでの
贈呈式



市内のデイケア施設でクリスマスを楽しむ。



めざそうバリフタウン賛歌

めざそうバリフタウン賛歌 (大会テーマソング)

作詞 仙の石
作曲:うた みきこ。

1 番 この地球(ほし)に 命をうけて 生きてきて
悩んだ日もある 泣いた日も
だれだって だれだって ころころに描く夢生きるなんて
できっこないのだ そうなんだ

でもね でもね 人をうらやむことよりも
もっと楽しく生きようよ
つくって みようよ バリフタウン

2 番 人の世の 時の流れに さからえず
にくんだ日もある 泣いた日も
だれだって だれだって ころころに重荷をもっている
すさんだ心と あきらめと

でもね でもね 一番つらいそのときに
きっと誰かがやってくる
つくろう めざそう バリフタウン

3 番 このまちで 生きると思った その日から
変えてみようよ 生き方を
だれだって だれだって ころころにもってるはずなんだ
世の中捨てたものじゃない

勇気だして 今こそ 生き方 変えようよ
誰かが あなたを待っている
つくろう いまこそ バリフタウン
つくろう いまこそ バリフタウン
バリフタウン

発表 2010年8月10日 CDは、ぽっかぽかの会やねこの館で販売しています。500円

作詞者 仙の石 亀山市在住(60歳代)
作曲:うた みきこ。 亀山市在住(20歳代)

